

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ー

現在、循環器内科では、東京慈恵会医科大学臨床薬理学講座と共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 急性心不全患者における静注心不全治療薬の費用対効果に関する研究

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：東京慈恵会医科大学臨床薬理学講座・教授 志賀剛
本研究に関する問い合わせ先：東京慈恵会医科大学臨床薬理学講座 教授 志賀剛
電話：03-3433-1111（応対可能時間：平日9時～16時）

[利用・提供の対象となる方]

2013年4月～2014年3月までの間に、当院循環器内科において慢性心不全の診断で入院され、診断・治療を受けられた方

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、性別、基礎心疾患、入院時の心電図検査、血液検査および治療内容、退院後の治療と治療病院、再入院の有無用の予後等

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

高齢化とともに心不全患者が増加し、医療費増加が国内で問題となるなか、急性期治療薬として従来使用されてきた静注利尿薬・静注硝酸薬に比べて高額な静注心不全治療薬を用いた治療が、その臨床的効果に見合うかを医療経済学的観点から検討することを目的とした共同研究を実施します。

[主な共同研究機関及び研究責任者]

1. 東京慈恵会医科大学臨床薬理学講座・教授 志賀剛
2. 大分大学医学部循環器内科・臨床検査診断学講座 教授 高橋尚彦

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より2023年3月までの間（予定）

提供方法：■直接手渡し □郵送・宅配 □電子的配信 □その他（ ）

[この研究での診療情報等の取扱い]

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。個人を識別できないように加工された情報は、提供を行う機関から研究代表者が直接受け取り、上記の代表機関・共同研究機関の研究者間で共有されます。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：循環器内科 講師 鈴木敦

研究内容の問い合わせ担当者：循環器内科 鈴木敦

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）